

REINHOLD MESSNER

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Adventurer, explorer, author and one of the greatest climbers in the world



Topics

- Business
- Cities
- Environment
- Leadership
- Management
- Motivation

登山家、作家、写真家、そして1999年から2004年の間に欧州議会の議員を務めたReinhold Messnerは、5歳で山に登り始め、30年間にわたって世界で最も優れた登山家の一人となりました。彼は3000以上の登山で、100以上の最初の上昇を達成し、そして世界の8000メートルのピークのすべてに登った最初の人でした。メスナーは酸素の支援なしでエベレスト山の頂上に到着した最初の人でした。彼は南極、グリーンランド、チベット、ゴビ、そしてタクラマカンの砂漠を歩いて渡った。

Reinholdは50冊の本を執筆しており、それらは1ダース以上の言語に翻訳されています。彼は雄弁な講演者で、世界中で国際会議で講演し、ドキュメンタリー映画を制作し、National Geographic、Stern、Die Zeitなどの専門誌に寄稿しています。彼はフランス、ドイツ、イタリア、ネパール、パキスタン、チェコ共和国、イギリス、そしてアメリカで文学賞と国際賞を受賞しています。

彼はニューヨークの王立地理学会とThe Explorers Clubの名誉会員です。彼の旅の間、彼は南チロルのJuval Castleに住んでいて、そこでチベットの芸術のかなりのコレクションと有機的な丘陵農場を含む博物館を運営しています。現在、彼は多作な作家であることに加えて、メスナーマウンテンミュージアムプロジェクト、世界中の山岳地帯の芸術、文化、宗教と特殊性に捧げられた5つの相互に関連する博物館を開発しています。最近彼は世界中のマウンテンレースをサポートするためにメスナーマウンテン財団(MMF)を見つけました。

Reinhold Messnerは数多くの新しい上昇ルートを開くことに成功し、イエティの謎に説明を与えました。現代の冒険家 - 主人公とは対照的に、Messnerはその記録を破ることを決して試みず、その純粋さにおいて自然への露出を最大にしようにとし、そして人工道具の使用を最小限に制限した。

マスコミュニケーションの時代にはMessnerは人工的な手段の助けを借りずに、爪から酸素電話、衛星電話に至るまでの孤独な旅行を選びます。